

## ■第 1 章■ さまざまな書式（フォント）

入門1 では文字の色や大きさの変更について勉強しましたが、  
基礎1 ではその他の書式の変更の仕方について勉強しましょう。

### STEP 1. 文書を用意しましょう

新しい文書を開き次のように文書を作成しましょう。  
フォントサイズ：16

カレンダー↵

子供が文房具屋にカレンダーを買いに来まして。↵

文房具屋「坊や、どんなカレンダーがいいのかな。」↵

子供「うん、なるべく休日が多いやつ。」↵

↵

悪の十字架↵

ある早朝一人の老婆が、まだ降りているデパートのシャッター  
に向かって、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかの  
ごとく、叫んだ。↵

老婆「開くの十時か。」↵

カレンダー

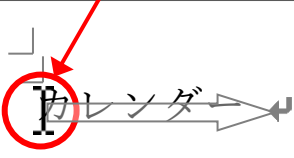
子供が文房具屋にカレンダーを買いに来まして。  
文房具屋「坊や、どんなカレンダーがいいのかな。」  
子供「うん、なるべく休日が多いやつ。」

悪の十字架

ある早朝一人の老婆が、まだ降りているデパートのシャッターに向かっ  
て、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかのごとく、叫んだ。  
老婆「開くの十時か。」

## STEP 2. 文字を太くする（太字）

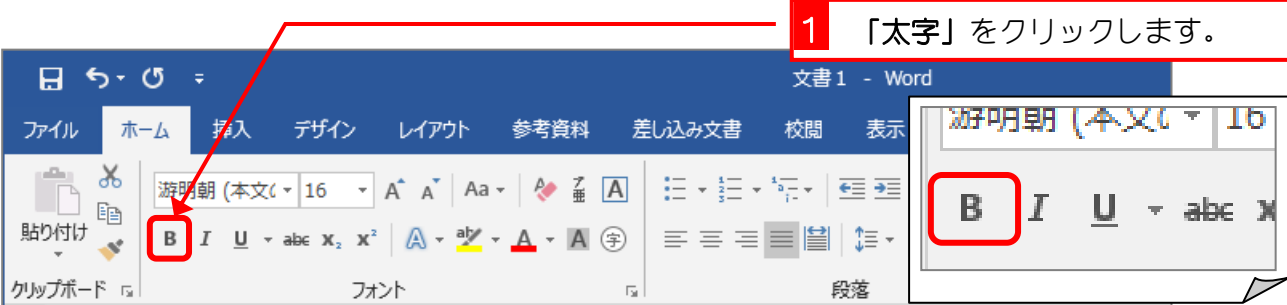
### 1. 文字を選択しましょう



1 マウスポインタを1行目の「カレンダー」の前に移動し、「カレンダー」の文字をドラッグします。

子供が文房具屋にカレンダーを買いに来まして。↵  
 文房具屋「坊や、どんなカレンダーがいいのかな。」↵  
 子供「うん、なるべく休日が多いやつ。」↵

### 2. 太字にしましょう



1 「太字」をクリックします。

遊明朝 (本文) 16

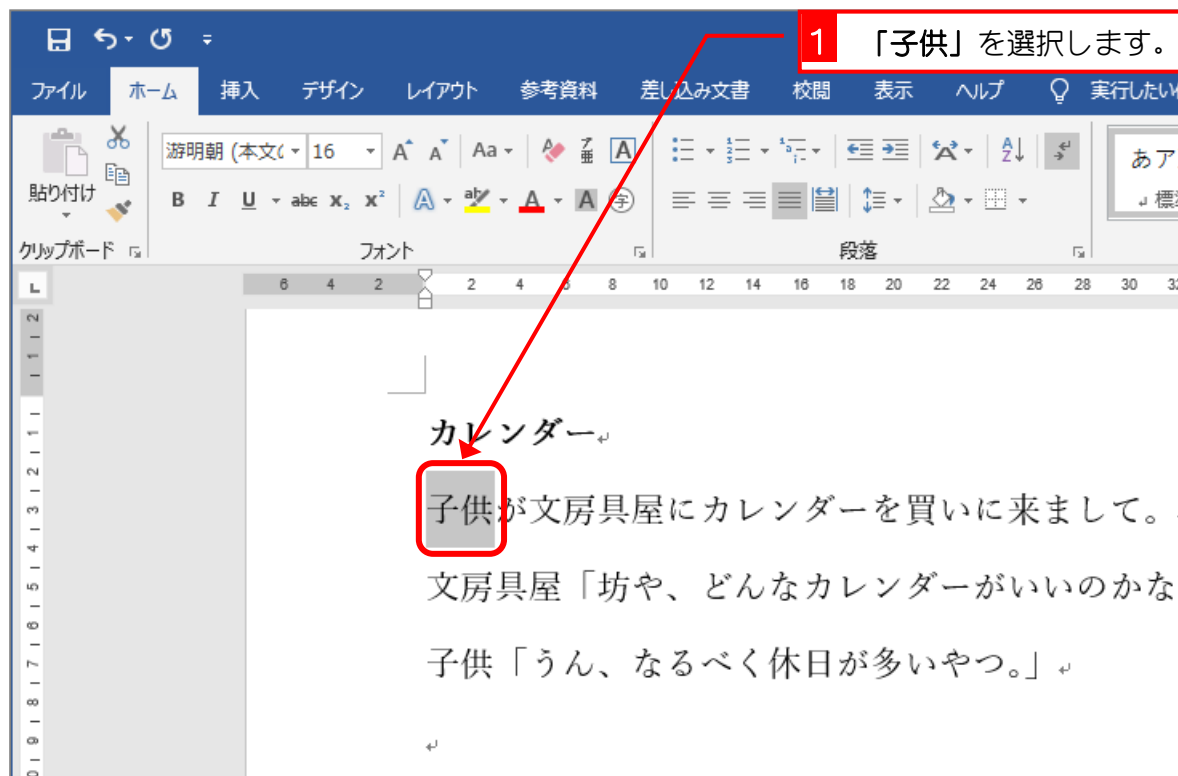
**B** *I* U abc x<sub>2</sub> x<sup>2</sup> A a A (字)

カレンダー↵  
 子供が文房具屋にカレンダーを買いに来まして。  
 文房具屋「坊や、どんなカレンダーがいいのかな  
 子供「うん、なるべく休日が多いやつ。」↵  
 ↵

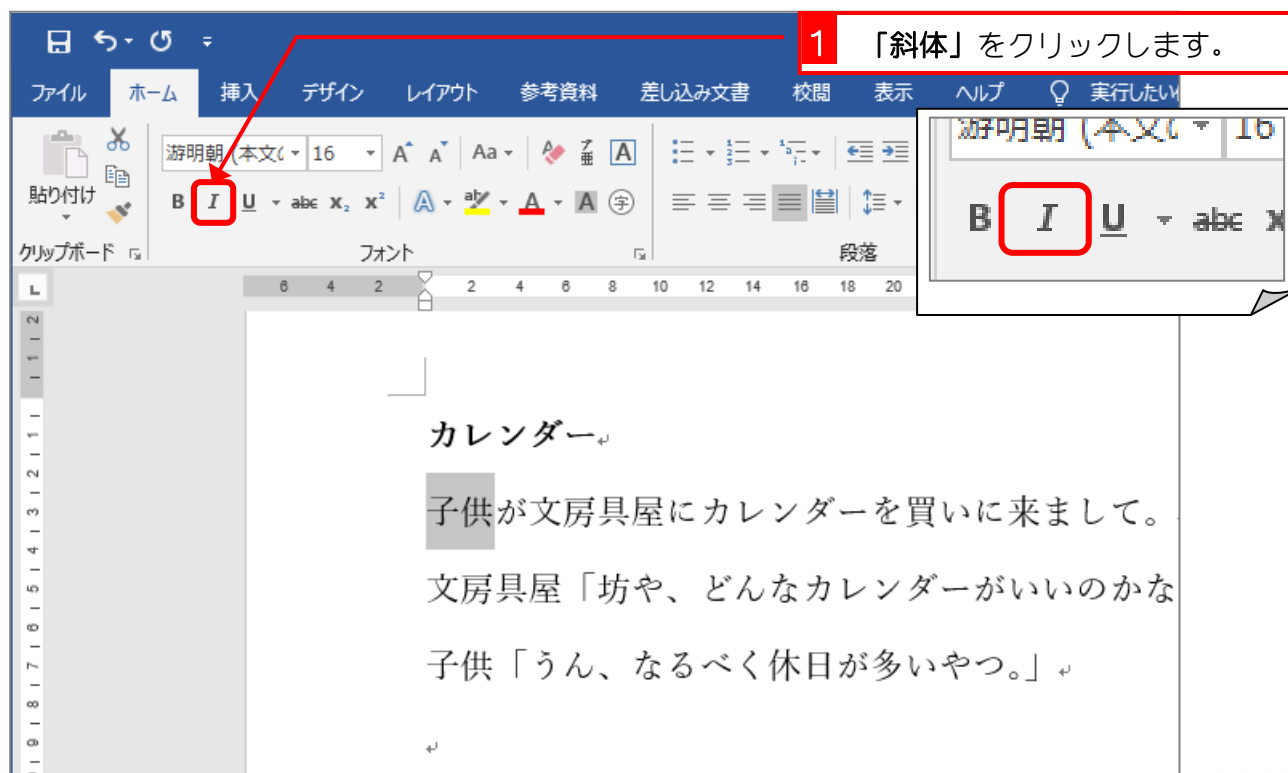


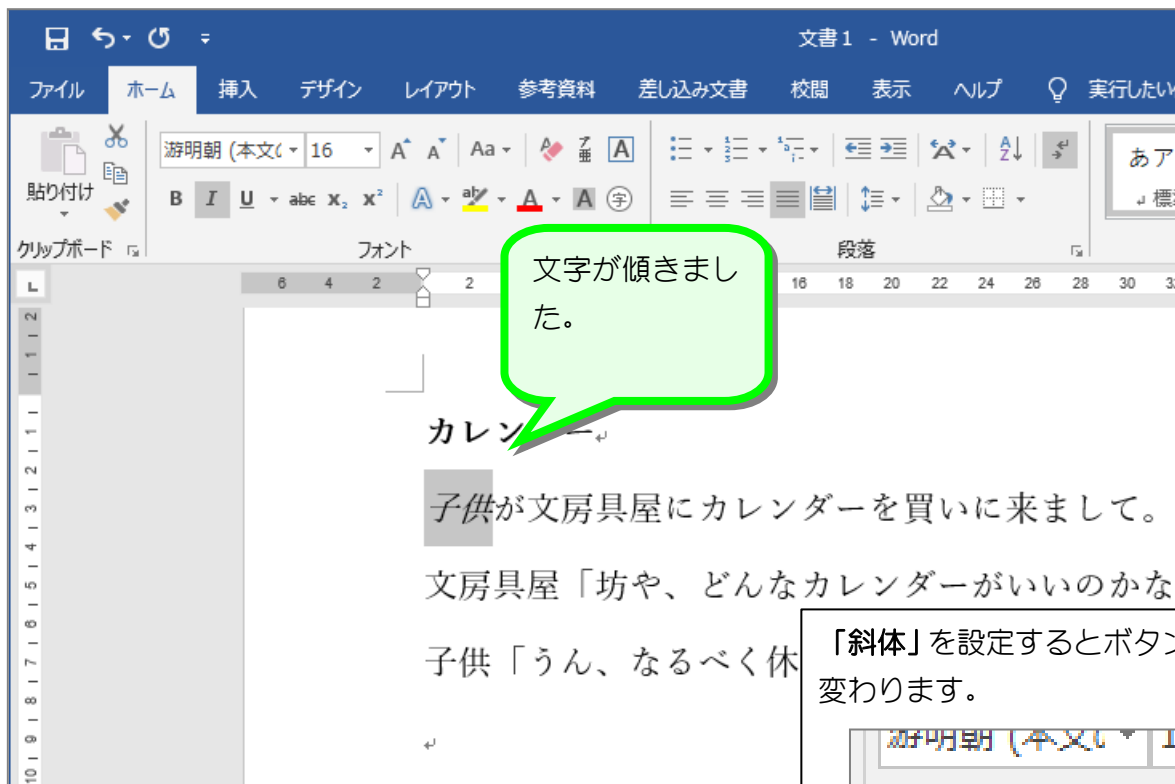
## STEP 3. 文字を傾ける（斜体）

### 1. 文字を選択しましょう



### 2. 斜体にしましょう





- 2 文書内の適当なところをクリックして選択を解除しましょう。

## 練習問題

- 次のように「ある早朝」を斜体にしましょう。

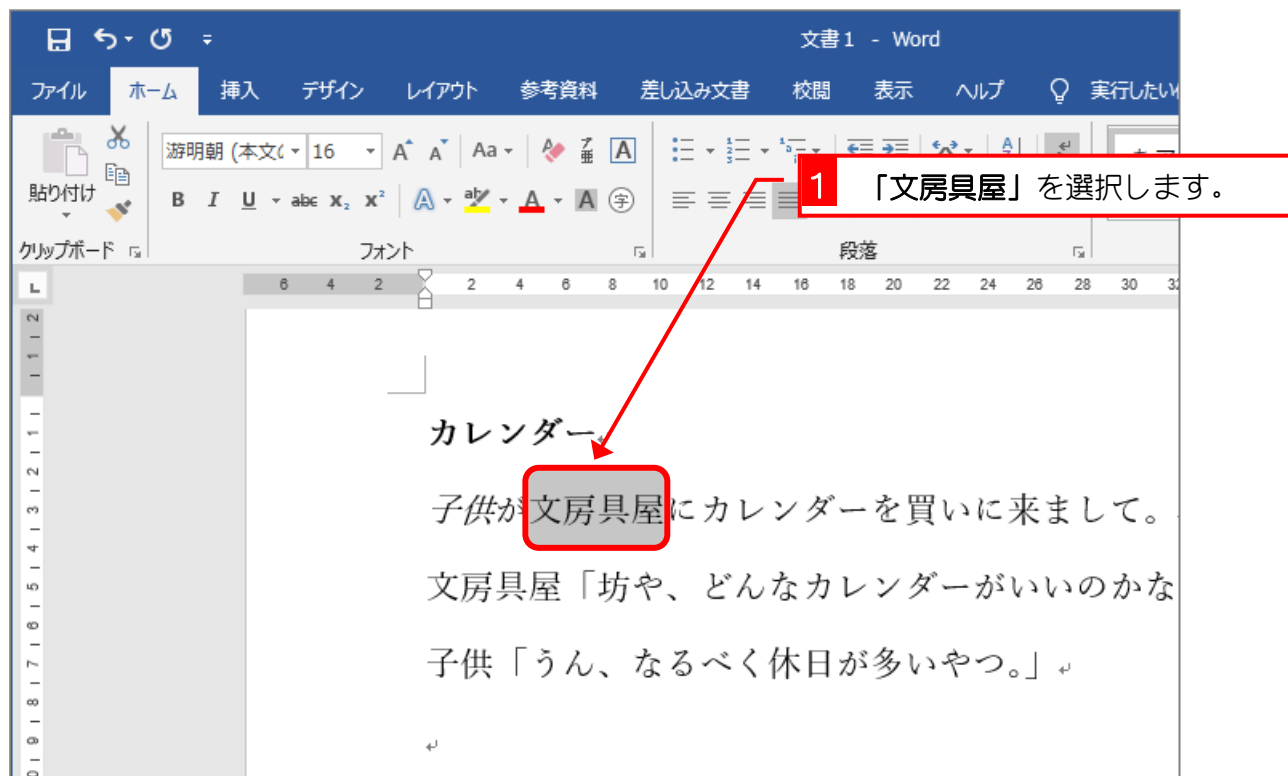
### 悪の十字架

**ある早朝**一人の老婆が、まだ降りているデパートのシャッターに向かって、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかのごとく、叫んだ。

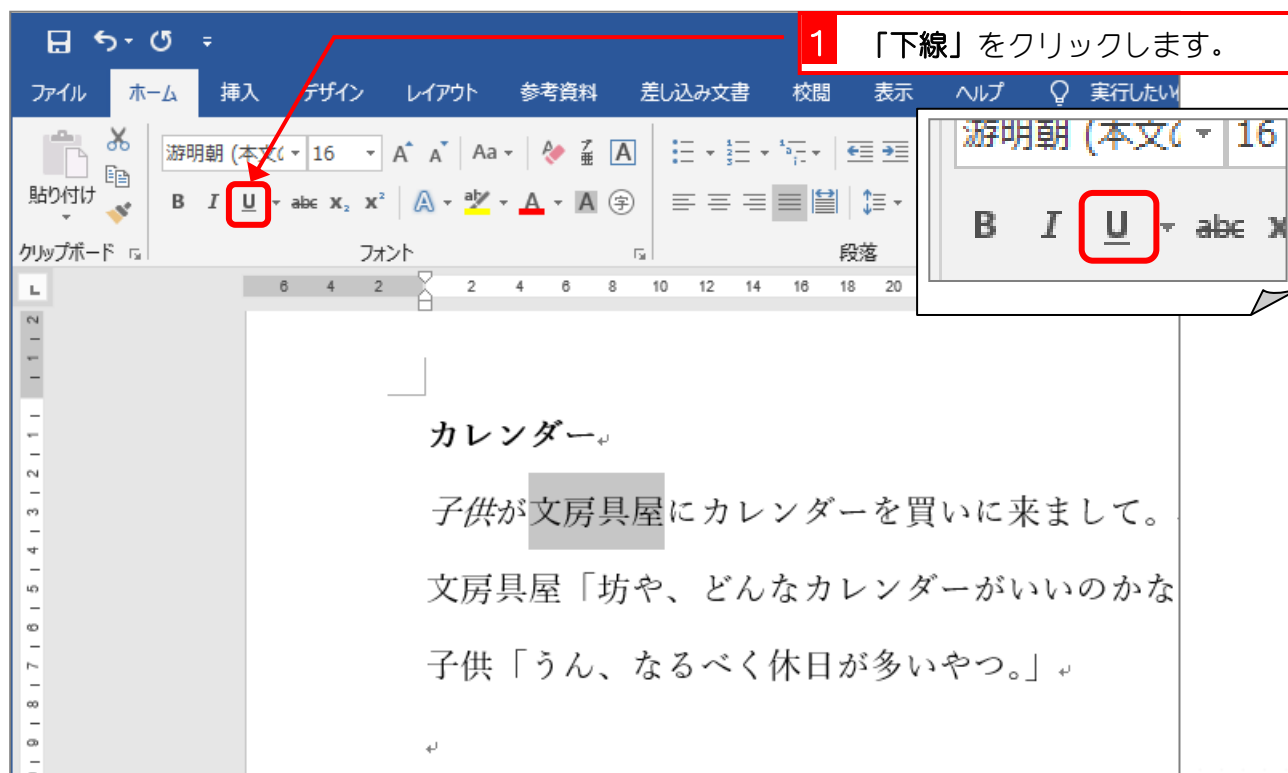
老婆「開くの十時か。」

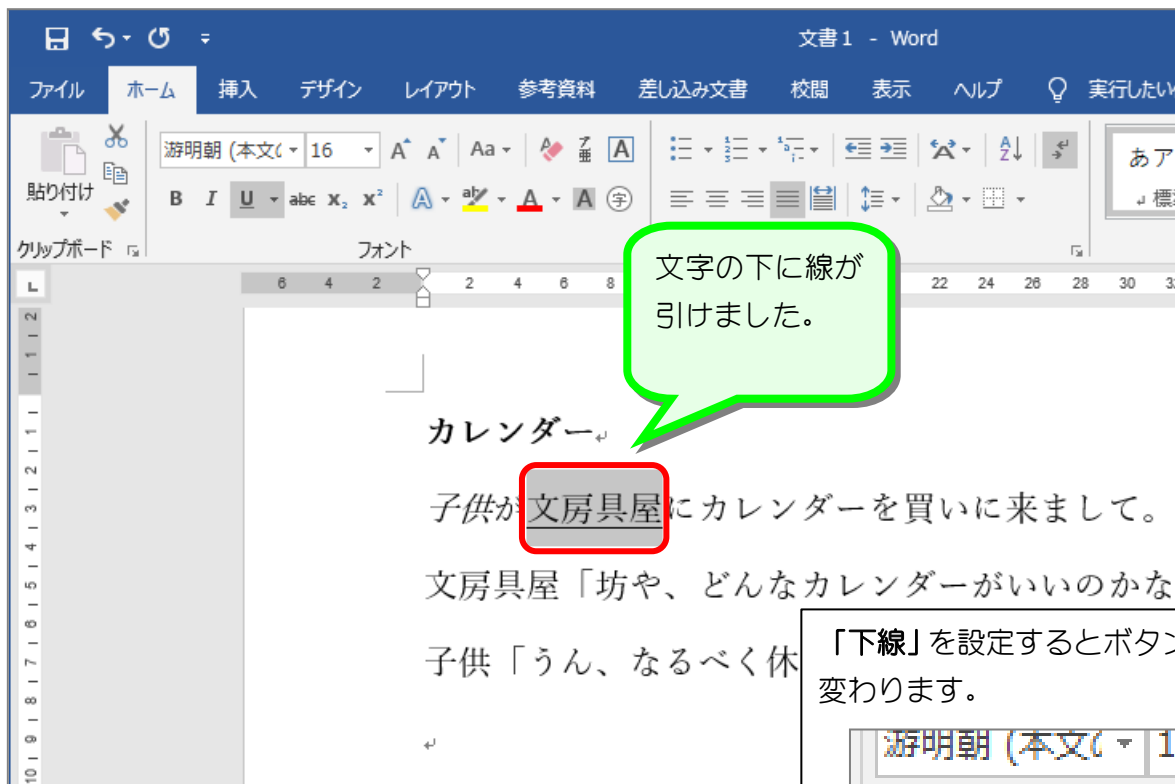
## STEP 4. 文字の下に線を引く（下線）

### 1. 文字を選択しましょう



### 2. 下線を引きましょう





- 2 文書内の適当なところをクリックして選択を解除しましょう。

## 練習問題

- 次のように「一人の老婆」に下線を引きましょう。

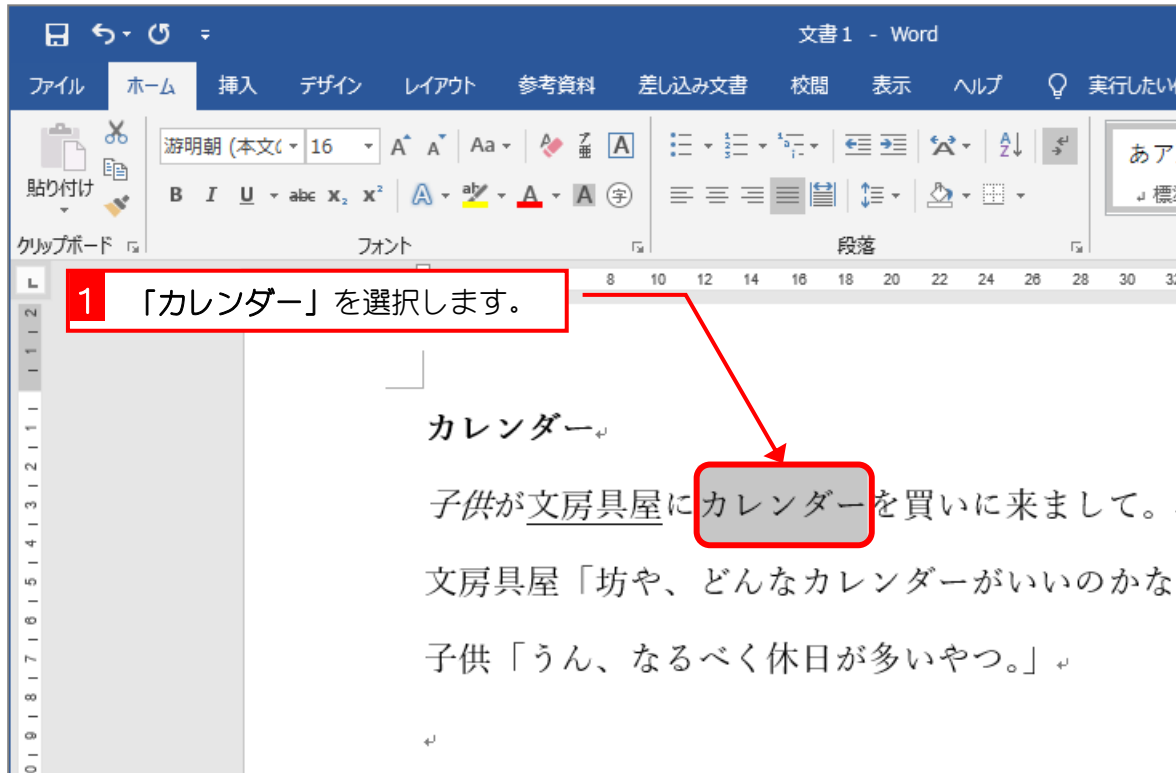
### 悪 of 十字架

ある早朝 一人の老婆 が、まだ降りているデパートのシャッターに向かって、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかのごとく、叫んだ。

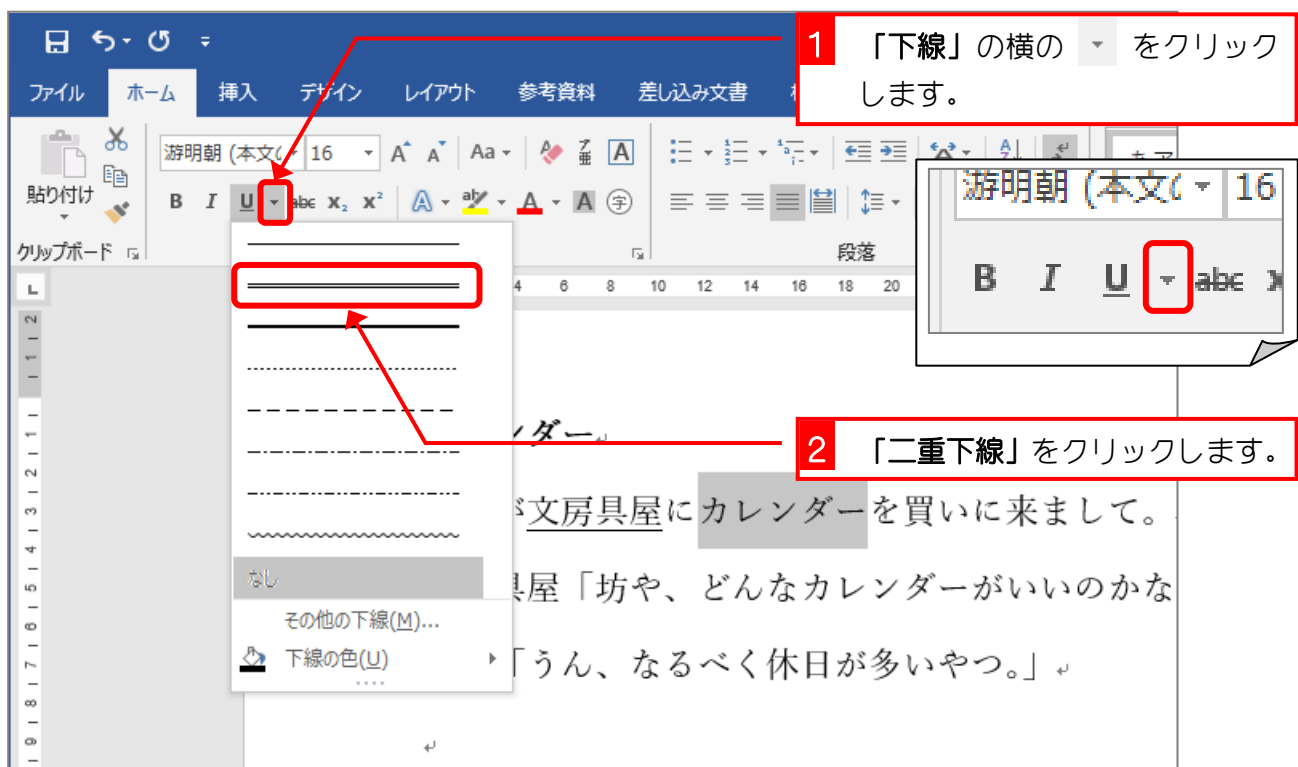
老婆「開くの十時か。」

## STEP 5. 文字の下に二重線を引く

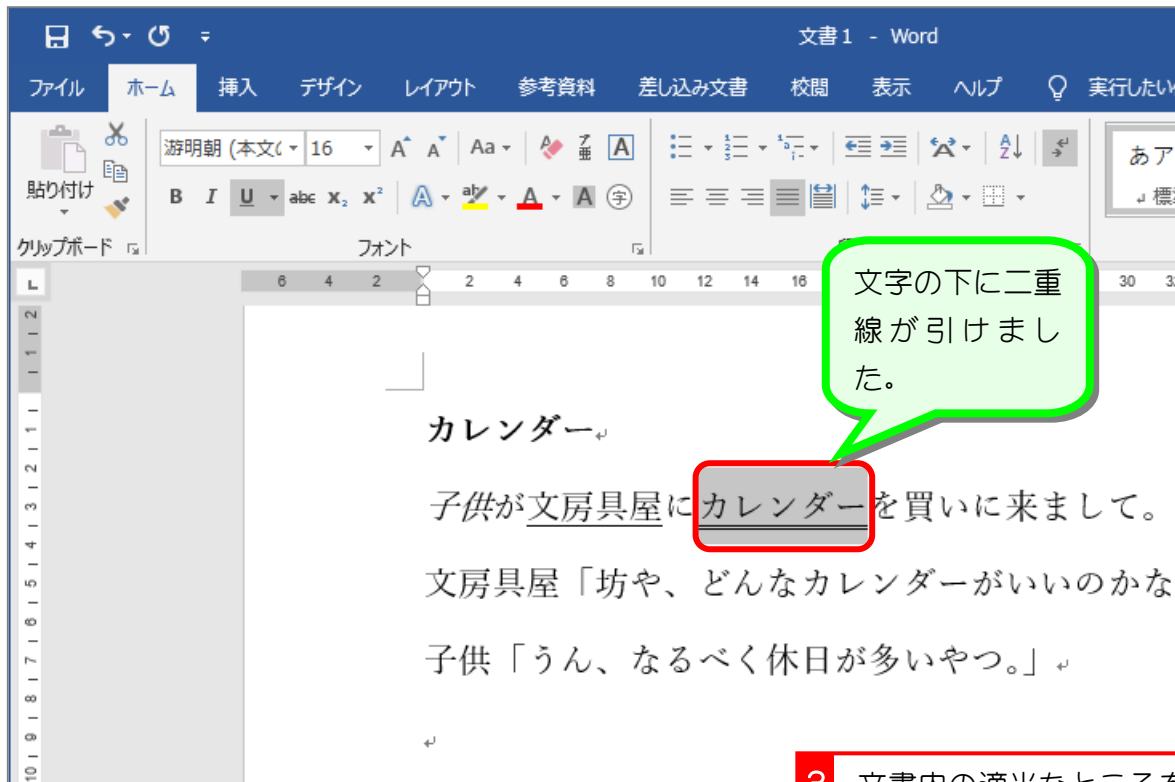
### 1. 文字を選択しましょう



### 2. 二重下線を引きましょう







- 3 文書内の適当なところをクリックして選択を解除しましょう。

## 練習問題

- 次のように「まだ降りているデパート」に二重下線を引きましょう。

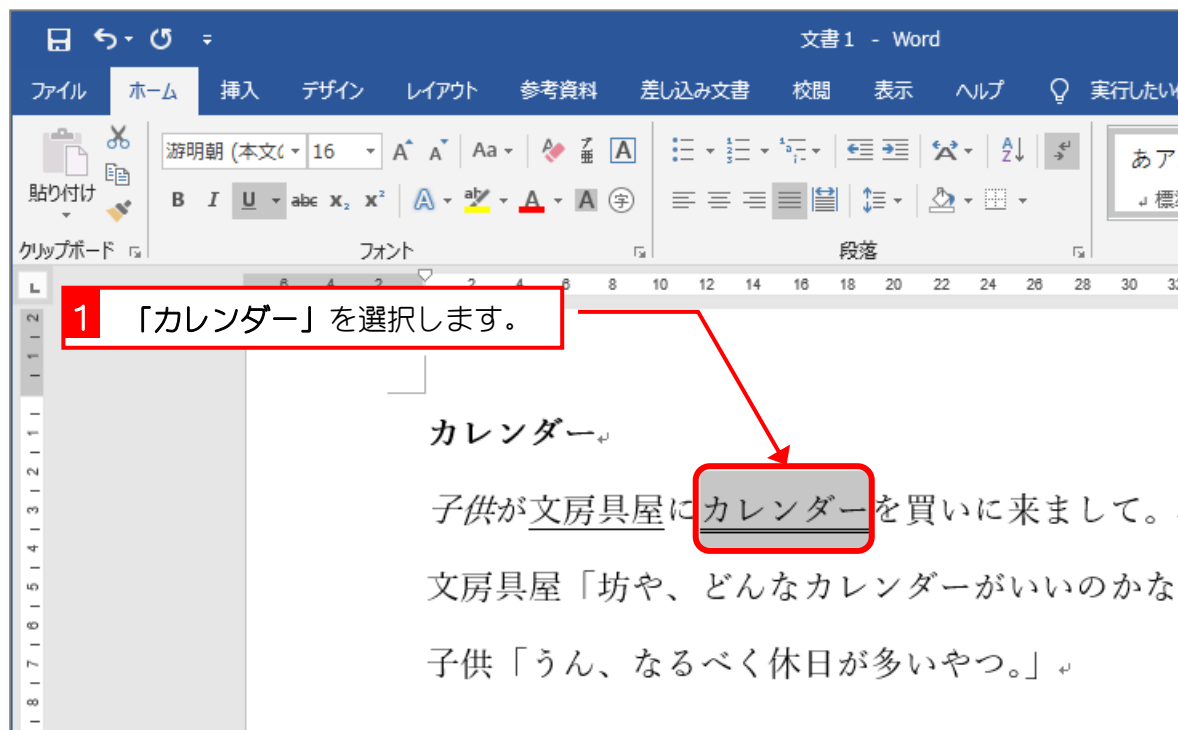
### 悪 of 十字架↵

ある早朝一人の老婆が、まだ降りているデパートのシャッターに向かって、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかのごとく、叫んだ。↵

老婆「開くの十時か。」↵

## STEP 6. 下線の色を変更する

### 1. 文字を選択しましょう



### 2. 二重下線の色を赤色に変えましょう

